

# 昔の道具とくらし

3年社会科 10～11月 30Q (10時間)  
 附属新潟小学校 教諭 八幡 昌樹

## 1 本単元で目指す姿

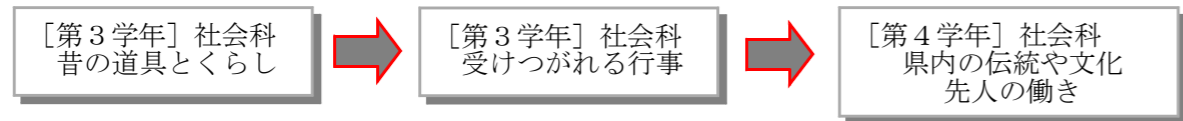
### 昔の道具が普及した要因を追究し、地域社会と外国とのかかわりをとらえる子ども

具体的には、「昔の人たちは、いろいろな道具に外国の技術を取り入れて日本の生活に合うように改良する工夫をしてきた。そのような道具がどんどん普及し、今の便利な生活につながっている」などと考える姿

## 2 本単元で育成する資質・能力

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会生活に関する知識</li> <li>・ 生活の変化には人々の願いがあること</li> <li>○ 具体的資料を効果的に活用する技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔の道具と暮らしの様子の特色やよさ、相互の関連を考える力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域社会に対する誇りと愛情をもち、地域社会を大切にしようとする態度</li> </ul>

## 3 資質・能力の関連



## 4 単元の計画

	【学習活動】 ☆資質・能力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の家庭での洗濯の仕方、使用している道具について考える。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スイッチを押せば洗濯機がきれいにしてくれるから楽に洗濯ができる。</li> </ul> </li> <li>昔はどのように洗濯をしていたのだろうか。</li> <li>○ 家族にまだ小さかった頃の洗濯の仕方について調査する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お母さんが子どもだった頃は、洗濯機は二槽式だった。</li> <li>・ おじいちゃんの頃は、洗濯板とたらいで洗っていた。</li> </ul> </li> <li>○ 調べて分かった洗濯機や暮らしの様子を時代ごとにまとめる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 60年前はまだ電気を使うものは少なく、手も使って洗濯していた。</li> <li>・ 30年前になると、電気を使う洗濯機に変わり、手作業が減ってきた。</li> </ul> </li> <li>○ 学習問題の結論を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 今の家庭での洗濯の仕方を問う。</li> <li>◆ 今のような洗濯機がまだなかった頃の昔の洗濯の仕方を問う。</li> <li>◆ 道具カードを提示し、昔の洗濯機について家族に調査することを提案する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 家庭学習として家族への聞き取り調査を行わせ、道具カードに洗濯機の使い方、その当時の暮らしの様子を記録させる。</li> </ul> </li> <li>◆ 絵年表を提示して道具カードを貼らせ、それぞれの時代の暮らしの様子について気付いたことを問う。</li> <li>◆ 学習問題の結論を問う。</li> </ul>	9 Q 3 時間
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔の人たちは、二槽式洗濯機やローラー付き洗濯機のような手作業もある機械で洗濯をしていた。その前は洗濯板を使って手作業で洗っていた。洗濯に使う道具を電気を使うものに改良してきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 1日の生活の中で家事に費やす時間を表したグラフを提示し、分かったこと、考えられることを問う。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔の人たちが道具を改良してきた理由を考える。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔の人たちは、その時代の生活に合わせて洗濯が少しでも楽にできるように、知恵を働かせて道具を便利で使いやすく改良する工夫をしてきた。</li> </ul>		

二 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔と現在の道具の変化について、学習問題を設定する。</li> <li>昔の人たちは、ほかの道具をどのように進化させてきたのか。</li> <li>○ 学習の進め方に見通しをもつ。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 洗濯機と同じ工夫があるはずだ。</li> <li>・ 図書館の本や博物館で調べたい。</li> </ul> </li> <li>○ 昔の道具が、どのように変わってきたのかを調べる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 炊飯器はかまどから電気炊飯器。</li> <li>・ 電気を使うものになってきた。</li> <li>・ 昔の工夫が今につながっている。</li> </ul> </li> <li>○ 様々な昔の道具を使う体験をする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めて触った道具があって、昔の人の生活を感じることができた。</li> </ul> </li> <li>○ 学習問題の結論を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 昔の道具が写った写真を提示し、洗濯機以外の道具は現在ではどのようなになっているかを問う。</li> <li>◆ 学習問題に対する予想とこれからの学習の進め方を問う。</li> <li>◆ 図書館の本から調べさせる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 提示する図書資料は、学校図書館、市立図書館から借りたものである。</li> </ul> </li> <li>◆ 絵年表に調べて分かったことをまとめさせる</li> <li>◆ 新潟市歴史博物館で昔の道具を使う体験をさせる。</li> <li>◆ 学芸員の方の話を聞かせる。</li> <li>◆ 学習問題の結論、それに対する自分の考えを問う。</li> </ul>	12 Q 4 時間
	<p>○ 昔の人たちはよりよい生活がしたいと願って、知恵を働かせて道具が安全で使いやすいように工夫をしてきた。だから、今の私たちは便利な生活ができる。</p>		
三 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日本製の二槽式洗濯機が普及した要因に関する学習問題を設定する。</li> <li>世界初のアメリカの洗濯機が広まらなかったのに、なぜ日本で作られた二槽式洗濯機がたくさん広まったのか。 ★社会①③</li> <li>○ 追究の過程に見通しをもつ。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 洗濯機の特徴と生活の様子に注目して調べよう。 ★社会①③</li> </ul> </li> <li>○ 図書館の本を使って調査活動を行い、結論を考える。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の家庭生活に合うコンパクトな大きさだった。</li> <li>・ 値段が安かった。</li> <li>・ 外国の技術を取り入れて作られた。 ★社会①, 協働性, ツール活用能力</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ アメリカ製の洗濯機と日本製の二槽式洗濯機の普及率を提示し、疑問に思うことを問う。 【働き掛け1】</li> <li>※ アメリカで開発された世界初の電気洗濯機と、日本で飛躍的に普及した二槽式洗濯機を提示する。</li> <li>◆ 学習問題に対する予想と理由を問う。 【働き掛け2】</li> <li>◆ 調査活動を設定し、結論を問う。 【働き掛け3】</li> <li>※ 調査活動では、子どもが望んだ解決方法の中から、学校図書館、市立図書館から借りた本を使用させたり、学芸員の方の話を聞かせたりする。</li> </ul>	9 Q 3 時間
	<p>◎ 二槽式洗濯機は、外国の技術を日本の生活に合わせて取り入れる工夫をしたことによって、どんどん普及していった。★社会①②</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昔の道具について新たな学習問題を設定し、調査活動を行う。</li> <li>洗濯機のほかに外国の技術を取り入れて普及した道具にはどんなものがあるのか。 ★社会①③</li> <li>・ ラジオも外国の技術を取り入れて作られたものだ。</li> <li>・ 電話だって、車だってそうだ。 ★社会①, 協働性</li> <li>○ 学習問題の結論を出し、それに対する自分の考えをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 洗濯機と同じような道具がほかにあるかを問い、もう一度調査活動を設定する。 【働き掛け4】</li> <li>※ 調査活動では、子どもが望んだ解決方法の中から、学校図書館、市立図書館から借りた本を使用させたり、インターネットで調べさせたりする。</li> <li>◆ 学芸員の方の話を提示し、学習問題に対する結論、自分の考えを問う。 【働き掛け5】</li> </ul>	
	<p>◎ 昔の人たちは、いろいろな道具に外国の技術を取り入れて日本の生活に合うように改良する工夫をしてきた。そのような道具がどんどん普及し、今の便利な生活につながっていった。★社会①②</p>		